



価値をたずねる

背後にある価値と
それを形成するストーリー

How is
value
formed?

2023

4.6 [木] ▶ 6.25 [日]

10:00-17:00 入場無料 Admission free

開館時間が変更になりました

火・水曜日 休館* Closed: Tuesday-Wednesday

*開館日についての最新情報は千總公式サイトをご確認ください

千總ギャラリー [ギャラリー1]

CHISO GALLERY gallery1

価値をたずねる

How is value formed?



模本 沈南蘋花鳥動物図(全十三幅)

作品の価値はどのように形成されるのでしょうか。

明治時代、染めや刺繍の技術を用いた美術染織品を制作し博覧会へ出品していた千總には、技術見本やデザインの着想源となる参考資料、制作にまつわる模写や下絵など多くがのこっています。

これらから、当時の千總が何に価値を見出し、取り入れようとしていたかを窺い知ることができます。

作品の表面に見えているものだけでなく、背後に目には見えない価値があり、それを形成する様々な要素やストーリーがあります。

この展覧会では明治時代の模写などを切り口に、作品の背後にある価値について考えます。

How is value formed?

In the Meiji period, Chiso showed its ornamental textiles created using dyeing and embroidery techniques at exhibitions. Many of the technical samples, reference materials that served as inspiration for designs, reproductions and preparatory sketches related to the production of these items have been preserved to this day.

These works give us a glimpse of the value that Chiso placed on and tried to incorporate into its creations at that time.

There is hidden value in the works — more than can be seen on the surface. Here, the various elements and stories that form that value can be seen.

This exhibition will explore the value behind works of art through reproductions and other art from the Meiji period.

千總本店 2F 千總ギャラリー CHISO GALLERY

文化の発信地である京都で460余年続いてきた千總。

工芸とアート、伝統と創造、過去・現在・未来などが交差するこの場で、新たな美との出会いをご提供します。

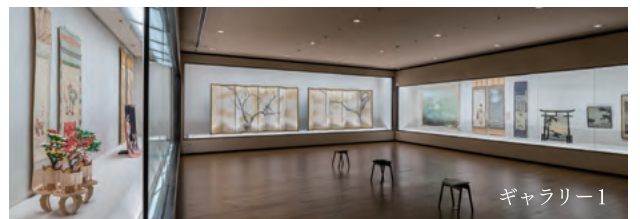
ギャラリー1 (本展会場)

小袖、屏風などの所蔵品を展覧会のテーマごとにご覧いただけます。

ギャラリー2

現代のアーティストの作品を千總のキュレーションによって展示します。

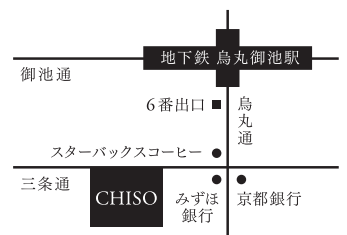
千總ギャラリーの最新情報は右記のQRコードより千總公式サイトにてご覧ください



ギャラリー1

京都市営地下鉄「烏丸御池」駅
6番出口より徒歩約3分
阪急電鉄「烏丸」駅 22番出口より
徒歩7分

●車椅子でご来館の方へ
エレベーターでのご案内が可能です。
ご利用の方は、店内係員までお申し
付けくださいませ。



TEL 075-253-1555 FAX 075-253-1700

604-8166 京都市中京区三条通烏丸西入御倉町80

80 Mikura-cho Sanjo Karasuma Nishiiru Nakagyo-ku Kyoto-shi 604-8166, Japan